

【高等学校用】

令和8年度学校評価 結果

達成度(評価)  
 A:十分達成できている C:やや不十分である  
 B:おおむね達成できている D:不十分である

学校名 **佐賀県立高志館高等学校**

1 前年度 評価結果の概要 (簡潔に)  
 ・学校魅力を情報発信し、地域と連携力を入れ、生徒・保護者・教員が一九となって地域とともにある学校づくりを行う。  
 ・「高志深心」の理念のもと、目標の実現に向けて農業の専門高校の特徴を活かしたより良い学校生活の構築に取り組む。  
 ・生徒の主体的な活動に力を入れ、課題解決力を身につけ、自信を持って自立できるよう挑戦・活躍できる場をつくる。

2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標  
 ○農業分野(園芸・環境・食品)における特色ある学びを推進し、農業学習の魅力を積極的に発信していく。  
 ○中部・東部地区唯一の農業高校として、地域の持続可能な農業や産業を担う、高い志を持った人材を育成する。  
 ○地域を支え、持続可能な農業および産業を担う若人を育成する。

3 スクール・ポリシー	アドミッション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	グラデュエーション・ポリシー	4 本年度の重点目標
	○基本的生活習慣が身につく、集団の一員として行動できる生徒 ○実験や実習など、本校の学習活動に興味・関心をもって取り組める生徒 ○地域や産業界、大学等と連携した活動に取り組み、将来、地域に貢献したい生徒	○少人数や個別での学習指導を通して、一人ひとりの夢をカタチにする細やかな進路指導 ○体験的学習を重視するとともに、地域や産業界・大学等と連携を図る、実践的な学習活動 ○専門的知識・技能の基盤となる基礎的・基本的な知識や技能の定着を図る、全教科が連携した学習活動	○自分の人生をデザインし、その実現に向けて努力していくことができる生徒 ○これからの時代に対応した専門的(園芸・環境・食品)な知識や技能を身につけた生徒 ○自分の役割を理解し、他者と協力してものごとに取り組むことができる生徒	

5 重点取組内容・成果指標			中間評価	最終評価	主な担当者
(1)共通評価項目			中間評価	最終評価	
評価項目	重点取組	成果指標(数値目標)	進捗度(評価)	達成度(評価)	学校関係者評価
●学力の向上	○基礎学力の向上 ○専門知識の理解向上 ○希望進路の実現	○基礎学力診断テストにおいて、学習到達ゾーンがC3以上の生徒を30%以上にする。 ○日本農業技術検定3級合格者を60%以上にする。 ○就職内定率100% ○第一志望の大学・短大・専門学校への合格率100%			○教務主任 ○進路指導主事 ○農場
●心の教育	●生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動 ●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○人権・同和教育の年間計画に基づいて授業を行った教員100% ○人権学習の前後の心の変化調査 ○情報モラルに関する意識向上80% ○いじめ再発0(ゼロ)を目指す。 ○自分の言動を振り返り、改善しよう意識向上を図った生徒90%以上			○人権・同和教育担当者 ○教育情報化推進リーダー ○生徒指導主事 ○各学年団
●健康・体づくり	●運動習慣の改善や定着化 ●望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成	○体力の向上を実感した生徒の割合を80%以上にする。 ●「健康に良い食事をして」生徒80%以上 ○朝食をとって登校する生徒80%以上			○保健主事 ○体育主任 ○養護教諭
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 ●年間20日の年次休暇のうち、職員1人当たりの年次休暇の取得日数14日以上	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ●年間20日の年次休暇のうち、職員1人当たりの年次休暇の取得日数14日以上			○管理職
●特別支援教育の充実	○特別支援教育に関する教員の専門性と意識の向上	○特別支援教育に関する専門性が向上したと回答した教員90%以上			○保健主事 ○教育相談主任 ○特別支援教育コーディネーター
(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目					
評価項目	重点取組内容	成果指標(数値目標)	進捗度(評価)	達成度(評価)	学校関係者評価
★唯一無二の誇り高き学校づくり	◎★特色ある専門教育を活かした地域学校協働活動により地域への愛着を育む ★学校運営協議会と連携した魅力ある学校づくりを推進する	◎将来、地域に貢献したいと思う生徒の割合80%以上 ★自分の学校を中学生に勧めることができる生徒の割合78%以上、教職員の割合85%以上 ★県外からの入学者数3人以上			○管理職 ○農場長 ○教務主任
○学科の特色を活かした地域に持続可能な農業や産業を担う人材育成	○園芸科/農と食を支える人材の育成 ○環境緑地科/地域産業を担う人材の育成 ○食品流通科/食で未来を切り拓く人材の育成	○各学科の学習内容に興味・関心を持つ生徒の割合を70%以上 ○各学科の特色的な活動の実施率を90%以上 ○特色的な活動の情報発信を月1回以上			○農場長 ○教務主任 ○各学科主任 ○各学年主任

6 総合評価・次年度への展望 (簡潔に)  
 ●…県共通 ○…学校独自 ◎…志と誇りを高める教育 ★…唯一無二の誇り高き学校づくり